

令和2年1月に武漢からの新型コロナウイルス感染が都内でも確認され、人々の仕事や日常生活は不安で落ち着かないものになりました。武汉市が感染者



コロナ下での活動と思い

駒場松桜会理事長

馬渕 伸子 (駒17)

同窓会会員の皆様、お元気に過ごされておられますよう願いながら書かせていただきました。お目を通して頂けますと幸いでございます。

駒
場
松
桜
会
會
報

第107号

2021年4月1日発行

一般財団法人
駒場松桜会

都立駒場高校同窓会

〒153-0044

目黒区大橋2-18-1

都立駒場高校内

TEL/FAX

03-3466-7579
(毎月曜日の業務日
以外は留守番電話)

携帯電話からも住
所変更ができます。



住所変更専用
QRコード

12,000人(公表)で都市封鎖をされ、2月に中国で2,000人を超す死者の発表があつた当時、日本では感染者が1,000人に近づき亡くなられた人も出てきました。クラスターとか濃厚接触者などの言葉が連日云われ、未知のウイルス感染予防として行政により3密が唱えられたのが所謂第1波でした。コロナと戦う医療関係者、職や勉学の場を失った人たちの報道には心が痛みました。その後7月にGOTOトラベルキャンペーンが始まり県を跨いだ人の移動が増えた頃に第2波、10月半ば過ぎには東京もGOTOの対象になり11月からの第3波の感染が拡大し続けながら令和3年になりました。連日の感染者記録更新で政府は漸く1月7日に1ヶ月間の緊急事態宣言の発出を決めました。その日の東京の感染者は2,447人。遅きに失した感を多くの人々が持たれたのではないかと思います。2月に入り世界の感染者は1億人を超え、この時点で死亡者数は1日あたり10,000人になり猛威は収まっています。東京では2月になつて1日の感染者が500人以下に減少しま

して来ていますが、気を緩めますと急増しかねない状況です。重症者や死亡者の数が依然多く医療現場の逼迫状況は続いていましたので2月7日の緊急事態宣言解除は見送られ延長されています。

松桜会はコロナ禍のそのような状況の中、活動の是非を摸索してきました。昨年2月末、前首相が3月から全国小中高校の休校を決めましたので、母校の建物(東館)をお借りして業務をしていました。松桜会事務局は、学校側と相談の上、先ず3月4週目に予定していた会報第106号の発送作業延期を決めました。

発送時期未定により会報に記載された全行事(同窓の集い、松桜会講座、コチロンを踊る会、松桜会コンサート、都駒祭参加)の開催が中止になりました。下旬に刷り上がった会報を見て、寄稿者の方々の記事を期日に届けられないこと、企画した行事を遂行出来ないことを大変残念に思いました。会報の封入作業局からの依頼で仰光寮の説明とコチロンダンスの指導に協力しました。9月6日の「オンライン都駒祭」では生徒さんによる仰光寮案内とコチロンダンス第1・2段のデモンストレー

ションの映像が新鮮でした。世間では長い自粛、外出控え

の生活で心身のバランスを崩す人が増えており、適度の運動が必要と云われていました。11月講座部は臨時講座「路地めぐり」を企画し、以前参加された方々に通知を出したところ予想を超えた申し込みがありました。12月12日、27名の同窓生が小さいグループに分かれ、鷺谷駅から人通りの少ない地区的寺社などを2時間かけて巡りました。久しぶりの再会に穏やかな喜びが伝わってきました。参加者の方々は長引く巣ごもりの日々を工夫されながら過ごしておられました。7月になり母校が通常授業および部活動を再開させましたので、事務局は業務を再開しました。先ず理事会で会報発送の実行を決め、それに向けて準備に取り掛かりました。会報封入作業は大変暑い最中の8月11日に東館和室で始まり26日に完了出来ました。人数を制限しての作業でしたが、先輩方を始め延べ52名の方々が黙々と手を動かしてくださり予想より早く終了し大変有難かったです。

その頃、母校では初の試み「オンライン都駒祭」の準備に取り掛かっていました。生徒会と新聞局からの依頼で仰光寮の説明とコチロンダンスの指導に協力しました。9月6日の「オンライン都駒祭」では生徒さんによる仰光寮案内とコチロンダンス第1・2段のデモンストレー

ションの映像が新鮮でした。世間では長い自粛、外出控え

ての交通量が減り大気汚染が改善されたのでしょう。日中は静かな部屋で積読していた本や息子が小学生だった頃の児童文学書を楽しんでいます。又、何年か前に惚け予防に習い始めた楽器の練習に「ひとり時間」を費やしています。

さて、母校は1月からの分散登校を終え2月15日に6時間授業を再開させました。松桜会でも出来るところからと云う思いで、令和3年度4月1日付会報第107号の発行を決断し貢数は減らしましたが可能な講座を企画掲載いたしました。安心の中で同窓生の皆様が時間と空間を共有出来ますよう願つております。

7月23日からオリンピック開催が予定されています。若い世代の活躍を応援するためにも、コロナ禍を収束に近づけるに適った行動で困難を乗り切ります。皆様のご健康と松桜会の発展を祈念いたしております。これからもよろしくお願ひ申し上げます。

「コチロンについて

「コチロンを踊る会」の例会は、しばらくは引き続き休会とします。再開する際はホームページ・会報でお知らせいたします。

尚、コンサート開催に際しましては、新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、入場者数を制限するなど適宜対策を講じてまいります。

詳細が決まりましたらホームページに掲載し、次号会報でもお知らせいたします。

第三・駒場の同窓生が一年に一回、一同に集まれる大切な機会と楽しみにいたしておりますが、コロナウイルスの収束が未だ予測できない状況では、懇談を第一目的とする「同窓の集い」を開催することは難しいと判断いたしました。大変残念ですが今年度も開催を見合わせることにいたします。

第三・駒場の同窓生が一年に一回、一同に集まれる大切な機会と楽しみにいたしておりますが、コロナウイルスの収束が未だ予測できない状況では、懇談を第一目的とする「同窓の集い」を開催することは難しいと判断いたしました。大変残念ですが今年度も開催を見合わせることにいたします。

第三・駒場の同窓生が一年に一回、一同に集まれる大切な機会と楽しみにいたしておりますが、コロナウイルスの収束が未だ予測できない状況では、懇談を第一目的とする「同窓の集い」を開催することは難しいと判断いたしました。大変残念ですが今年度も開催を見合わせることにいたします。

「同窓の集い」について

都駒祭について

昨年度はコロナ禍の影響で、9月6日(日)に生徒会主催のオンライン都駒祭が開催されました。閲覧は個人情報の問題もあり、関係者のみとなりました。松桜会は例年のような形での参加はできませんでしたが、母校新聞局からの依頼で、8月に一日のみ「コチロンを踊る会」のメンバーの一部が協力してダンスの指導をしました。

練習後にはインタビューを受け、コチロンの歴史や当時の生徒の思いなどについてお話をしました。

オンライン都駒祭では生徒8人によるコチロンダンス1段・2段を完璧に踊るデモンストレーションの映像が流れました。

また、同じく8月に仰光寮について松桜会の役員が生徒会生徒に説明し、オンライン都駒祭においては生徒が案内する形で仰光寮内部が披露されました。これらのことは新聞局発行の駒場高校新聞にも掲載されました。在校生と松桜会が直に交流できた嬉しい出来事でした。



仰光寮の説明を聞いた生徒会生徒



社会科室にてコチロン指導



新聞局生徒からのインタビュー

松桜会活動の報告とお知らせ

母校生徒の活躍 (1月現在)

- ◎男子バスケットボール部
・東京都新人戦支部大会 優勝
- ◎女子バレー部
・東京都新人選手権大会 第13位
- ◎体操競技部
・全国高校選抜大会 女子1名出場
- ◎サッカー部
・全国高校サッカーリーグ大会 東京都ベスト32
- ◎柔道部
・東京都学年別大会
- ◎男子硬式テニス部
・都立対抗テニス大会第3位
- ◎新聞局
・女子63kg級 第5位
- ◎演劇部
・東京都高校文化祭中央大会 優良賞
- ◎新聞局
・全国高校新聞年間審査賞 奨励賞
- ・東京都高校新聞コンクール
- ・「東京新聞賞」(東京都第2位) 受賞
- ・東京都高校文化祭軽音楽部門大会
(全国大会へ出場決定)
- ・KMC(軽音部)
・東京都高校文化祭軽音楽部門大会
東京都高校対抗バンドフェスティバル 準グランプリ
- コロナ禍対応のため、剣道部など、大会が中止・延期となっている部活動もあり、残念です。これからも母校生徒の応援をよろしくお願いいたします!

お手伝いのお願い

松桜会では松桜会会報の発送作業、都駒祭参加時のお手伝いなど、同窓会活動にご参加いたる方を募集しています。ご興味のある方は松桜会事務局までご連絡下さい。

住所変更届のお願い

お引越しの際には新住所の連絡をお願いいたします。

松桜会年会費免除のお知らせ

松桜会年会費は当該年度中に80歳を迎える学年より免除となります。(今年度は駒12回およびこれより上の学年の皆さまが年会費免除会員です)

松桜会では1口千円からのご寄付を承っています。皆さまのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「駒場松桜会フェイスブック」について
現在駒場松桜会の名前で開設されているフェイスブックアカウントは、当駒場松桜会とは関係ありません。

年会費納入のお願い

駒73-1ホーム 戸田 千春
駒場高校で過ごした3年間は、今まで生きてきた中で最も早く感じました。皆さまのご協力に心より感謝申し上げますとともに、引き続き松桜会の活動にご支援賜りますようお願い申します。

2020年2月以降本年1月末日までに25名と一団体の皆さまから合計17万8千円のご寄付をいたしました。

皆さまのご協力に心より感謝申し上げますとともに、引き続き松桜会の活動にご支援賜りますようお願い申します。

駒73-1ホーム 戸田 千春
駒場高校で過ごした3年間は、今まで生きてきた中で最も早く感じました。皆さまのご協力に心より感謝申し上げますとともに、引き続き松桜会の活動にご支援賜りますようお願い申します。

駒73-1ホーム 戸田 千春
駒場高校で過ごした3年間は、今まで生きてきた中で最も早く感じました。皆さまのご協力に心より感謝申し上げますとともに、引き続き松桜会の活動にご支援賜りますようお願い申します。

新入会員から

駒73-1ホーム 戸田 千春

駒73-1ホーム 戸田 千春

年より少なく、部活動も制限され、全校生徒での行事の開催もままなりませんでした。しかし、多くの方々のご協力により規模を縮小して大会を実施したり、行事を開催したりすることが出来、最後まで駒場高校での思い出を作ることが出来ました。

駒場高校での3年間で忘れられない様々な経験をし、多くのことを学び、かけがえのない仲間に出会うことが出来ました。支えてくださった方々への感謝の気持ちを忘れずに、今後も成長し続けていきたいです。

駒73-1保体科 中村 隼人
駒場高校での3年間は本当に充実していました。入学当初は保体科の厳しさと忙しさについて全くだけで大変で、慣れない上下関係や礼儀、キツい部活動と大変な日々を送りました。それでも頑張れたのは仲間の存在があったからです。時にはぶつかり、苦しい時を一緒に過ごしたからこそ、心から信頼できる仲間に出会えました。

駒73-1保体科 中村 隼人
駒場高校での3年間は本当に充実していました。入学当初は保体科の厳しさと忙しさについて全くだけで大変で、慣れない上下関係や礼儀、キツい部活動と大変な日々を送りました。それでも頑張れたのは仲間の存在があったからです。時にはぶつかり、苦しい時を一緒に過ごしたからこそ、心から信頼できる仲間に出会えました。



駒73-1保体科 中村 隼人
駒場高校での3年間は本当に充実していました。入学当初は保体科の厳しさと忙しさについて全くだけで大変で、慣れない上下関係や礼儀、キツい部活動と大変な日々を送りました。それでも頑張れたのは仲間の存在があったからです。時にはぶつかり、苦しい時を一緒に過ごしたからこそ、心から信頼できる仲間に出会えました。

駒55	駒28	駒26	駒23	駒19	駒17	駒17	駒17	駒16	駒16	駒15	駒14	駒14	駒13	駒12	駒12	駒9	駒8	駒6	駒5	駒3	駒2	駒2
川井	三瀬	望月	木村	真理子	俊三	英治	光恵	啓子	恒昭	康智	康子	鴻	百合子	好子	雪子	洋子	桂子	節彦	古賀	横田	坂尾	守山
斎藤	江夏	吉田	石井	服部	田口	西田	中野	南	野口	章子	君子	美子	君子	美子	君子	美子	桂子	節彦	古賀	横田	坂尾	守山
真央	眞	俊	三	英	治	光	恵	啓	恒	康	智	康	好	子	雪	子	洋	子	桂	子	節	彦

駒73-1保体科 中村 隼人
駒場高校での3年間は本当に充実していました。入学当初は保体科の厳しさと忙しさについて全くだけで大変で、慣れない上下関係や礼儀、キツい部活動と大変な日々を送りました。それでも頑張れたのは仲間の存在があったからです。時にはぶつかり、苦しい時を一緒に過ごしたからこそ、心から信頼できる仲間に出会えました。

駒73-1保体科 中村 隼人
駒場高校での3年間は本当に充実していました。勉強、部活動、そして行事など何事にも本気で取り組む雰囲気があり、私はそういった周囲の環境に刺激されながら日々成長出来たように思います。コロナ禍で、学校に行く日数も例

全般生徒での行事の開催もままなりませんでした。しかし、多くの方々のご協力により規模を縮小して大会を実施したり、行事を開催したりすることが出来、最後まで駒場高校での思い出を作ることが出来ました。

駒場高校での3年間で忘れられない大会実施、行事開催に尽力してくださいました。皆さまのご協力に心より感謝申し上げますとともに、引き続き松桜会の活動にご支援賜りますようお願い申します。

駒場高校での3年間は本当に充実していました。入学当初は保体科の厳しさと忙しさについて全くだけで大変で、慣れない上下関係や礼儀、キツい部活動と大変な日々を送りました。それでも頑張れたのは仲間の存在があったからです。時にはぶつかり、苦しい時を一緒に過ごしたからこそ、心から信頼できる仲間に出会えました。

駒場高校での3年間は本当に充実していました。勉強、部活動、そして行事など何事にも本気で取り組む雰囲気があり、私はそういった周囲の環境に刺激されながら日々成長出来たように思います。コロナ禍で、学校に行く日数も例

松桜会講座のお知らせ(令和3年度上期)

4/19(月)

締切(必着)

対象者: 駒場松桜会会員・母校教職員・PTA会員他

申込方法: 往復はがきに、次の内容を記入してください。

①講座名 ②郵便番号・住所 ③携帯及び固定電話番号 ④氏名

⑤会員-卒業回 教職員-所属 P T A会員-お子様の氏名・学年・ホーム

☆返信はがきに宛先の住所・氏名を記入してください。1つの講座につき1枚でお申し込みください。

申込先: 〒153-0044 目黒区大橋2-18-1 都立駒場高校内(財)駒場松桜会事務局

A講座

企画
講座部会

J R山手線の駅から歩く路地めぐりⅨ —秋葉原・神田駅—

- 秋葉原駅から: 江戸の水運を利用した野菜市場が日本最初の貨物専用駅となり、古着屋通りが洋服問屋街に、地名も「あきばがはら」から「あきはばら」へ。流通経済の拠点が激しく変貌していくオタクの街を見に行こう。
- 神田駅から: 江戸っ子だってねえ。おう、神田の生まれよ! ビル街でありながら江戸期の職人町の名残を、鍛冶町、紺屋町、乗物町などの町名に持つ地域。少し前までは学生街、本の町。今の街の主人公は誰でしょうか。

定員: 20名
受講料: 1,500円
(含 資料代、保険料)

5/22(土)・6/12(土)

10:00 駅集合

12:00 解散予定

諸般の情勢により、日程の変更や中止になる場合もありますので、ご了承ください。

B講座

企画
講座部会

国立劇場 文楽観劇

演目: 心中宵庚申

上田村の段、八百屋の段

道行思ひの短夜

武家育ちで今は八百屋の養子である半兵衛とその女房お千代。

半兵衛の養母はお千代をなぜか気に入らず半兵衛の留守中に身重のお千代を実家へ帰してしまいます。

愛するお千代と恩義ある養母との間で葛藤する半兵衛。

添い遂げるために死を選ばざるをえなかった夫婦の苦悩を描いた近松門左衛門による最後の世話物!

日程: 5/13(木)
10:45開演
(終演13:20予定)

定員: 15名
観劇料: 6,300円(正価7,000円)
会場: 国立劇場小劇場(半蔵門)



「路地めぐり」小野照崎神社にて



五大陸の染井吉野と「鳥の歌」像